

つきよみ
8 月夜見サクラ(ケヤキ) 表郷村

- 天然記念物指定 昭和55年3月14日 村指定
- 所在地 西白河郡表郷村大字三森字月桜
- 管理者 個人
- 樹 齢 600年
- 樹 高 25.0m
- 胸高周囲 934cm
- 科 名 ニレ科
- 樹 種 ケヤキ

来歴

伝説によれば、日本武尊(やまとたけるのみこと)が東征の際、近くの山から月光に映える本樹を眺め、あたかも満開の桜を見るようであったため、この名がある。当時の旧幹は枯れ、現在のものは、新株のものといわれている。また、藤原鎌足(ふじわらのかまたり)が詠んだ「みちのくやふりさけ見れば都々古山月夜見桜澄める有明」は、この地を訪れた時に詠まれたものとされている。



いしはら
9 石原のシダレザクラ

東 村



来歴

石原集落の墓地内にあり、墓地の守桜として親しまれている。村内には多くの桜が植樹されているが、その中でも石原のシダレザクラは優雅で形状も良いとされている。

- 所在地 西白河郡東村大字下野字油田
- 管理者 個人
- 樹 高 21.5m
- 科 名 バラ科
- 樹 齢 300年
- 胸高周囲 360cm
- 樹 種 エドヒガン